

教員活動報告（2013年1月～12月）

山田 龍作（学長）

■論文

【巻頭言】

山田龍作：学問のすすめ—温故知新一。大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2013, 7(2): 1-2.

■国際学会

【シンポジウム講演】

山田龍作：国際創意開発人材を育てる。2013年台北大阪高等教育シンポジウム，淡江大学（台北），2013.10.18.

■講演会

【招待講演】

山田龍作：国際創意開発人材を育てる。鳥取大学医学部放射線医学教室同門会 学術講演会，2013.11.2.

■社会活動

【非常勤講師】

画像診断の進歩と LVR。鳥取大学医学部 特別講義，2013.11.1.

【学会運営】

全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会 大会顧問。大阪国際交流センター，2013.8.22-24.

和歌山画像医学研究会 名誉代表幹事就任。2013.12.7.

近畿肝癌談話会名誉会長。

ヨーロッパ放射線学会 ECR 名誉会員。

アジアオセアニア放射線学会名誉会員。

アジア太平洋インターベンショナル・ラディオロジー学会名誉会員。

Honorary Editor in chief of Journal of APSCVIR.

日本心血管内視鏡学会名誉会員。

日本医学放射線学会名誉会員。

日本門脈圧亢進症学会名誉会員。

日本肝臓研究会特別会員。

日本癌局所療法研究会特別会員。

■その他

大阪市立大学名誉教授

北京医科大学客座教授。

寺山 久美子（副学長）

■論文

【総説】

寺山久美子：リハビリテーションを追求する軌跡から。臨床作業療法 2013, 10(3):279-283.

【その他】

寺山久美子:追悼 リハビリテーションに「福祉」と「生活学」から尽力された一番ヶ瀬康子先生. 作業療法ジャーナル 2013, 47(1):6-7.

寺山久美子:リハビリテーションの仕事 50年. 東京大学女子卒業生同窓会誌「さつき」(特集・志した人たち(第8回) ケアする仕事/起業家, 2013.5.

寺山久美子(司会):座談会 専門職の資格制度のあり方とは?(出席者:吉川ひろみ, 永井洋一, 辻薫, 佐原まち子, 坂本すが) 作業療法ジャーナル 2013, 47(6):532-540.

寺山久美子:「第26回リハビリテーション教育大会・教員研修会」の残したのもの〜大奮闘 大阪河崎リハビリテーションチーム〜. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2013, 8(1):1.

寺山久美子:「地(知)の拠点」&「開かれた」図書館〜それが私の夢です. 大阪河崎リハビリテーション大学 附属図書館報 10号 p.1, 2013.4.

■社会活動

【学会運営】

全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会 大会長. 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

第9回 阪和地域リハビリテーション勉強会「失語症者の伝えたいこと ~装具不具合に対するアプローチ~」 統括責任者. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013.2.17

第10回 阪和地域リハビリテーション勉強会「地域包括ケアシステムにおける連携・ネットワークの課題—地域防災を中心に」 統括責任者. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013.7.28.

第5回 阪和地域リハビリテーション研究会「『災害時の支えあひに向けて』—貝塚市災害時要援護者避難支援計画—」 統括責任者. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013.10.27.

日本地域作業療法学研究会 顧問. 大分市, 2013.3.2-3.

一般社団法人日本作業療法士協会 名誉会員.

日本在宅ケア学会 名誉会員.

日本生活支援工学会 顧問.

日本作業療法士連盟 相談役.

日本障害者リハビリテーション協会 リハビリテーション研究 編集委員.

医学書院 総合リハビリテーション 編集同人.

三輪書店 作業療法ジャーナル 編集同人.

【嘱託委員】

独立行政法人日本科学技術振興機構・研究成果展開事業(s-イノベ) 戦略的イノベーション創出推進プログラム・研究テーマ「高齢社会を豊かにする科学・技術システムの創成」外部評価委員(主査) 2013.6-2014.3.

日本障害者リハビリテーション協会 総合リハビリテーション研究大会 常任委員.

社会福祉法人 友愛十字会 評議員.

社会福祉法人 サンフレンズ 評議員.

社会福祉法人 はばたき 評議員.

日本ウエルエイジング協会 評議員.

共用品推進機構 評議員.

■その他

東京都立保健科学大学（現 首都大学東京）名誉教授。

<理学療法学専攻>

岡 健司

■論文

【総説】

小西正良, 岡健司: ストレス指標～非侵襲的方法～. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2013, 7(2):3-8.

【原著】

岡健司, 熊倉博雄: シロテテナガザルのブラキエーション時における大腿直筋の活動. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2013, 7(2):67-76.

■国内学会

【シンポジウム】

岡健司: ボノボ腰方形筋の形態 (肉眼解剖学シンポジウム「ボノボを中心とするヒト上科霊長類の身体的特徴から読み解く環境適応」). 第118回日本解剖学会総会・全国学術集会, サポートホール高松, 2013.3.28-3.30.

【ポスター】

藤平保茂, 中谷秀美, 鬼村知子, 小忝武陸, 久利彩子, 岡健司, 村西壽祥, 山本昌樹, 古井透, 富樫誠二, 酒井桂太: 初めての臨床実習にて学生が積極性を持って取り組むことができなかった行動とその理由とは. 第48回日本理学療法学術大会, 名古屋国際会議場, 2013.5.24-26.

小忝武陸, 藤平保茂, 岡健司, 高橋泰子, 酒井桂太: 本学学生の国家試験前後における不安の変化. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会, 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

■社会活動

【学会運営】

公益社団法人 大阪府理学療法士会泉州ブロック 学術部 運営委員.

【ボランティア活動】

足の測定と評価. 貝塚市制70周年記念 市民健康まつり, 貝塚市コスモシアター, 2013.5.3.

■研究助成

久利彩子, 坪田裕司, 岡健司: 立位姿勢から前方荷重したときの前足部荷重量と足趾屈筋群の筋厚の関係について. 大阪河崎リハビリテーション大学共同研究費, 2,690,000円, 2013.4-2014.3.

小西 正良

■論文

【総説】

小西正良, 岡健司: ストレス指標～非侵襲的方法～. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2013, 7(2):3-8.

■国内学会

【一般口演】

小西正良: アクティブラーニングによる授業改善. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・

教員研修会, 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

小西正良: 医療系科目におけるアクティブラーニングの導入. 初年次教育学会第6回大会, 金沢工業大学, 2013.9.12-14.

■社会活動

【公開講座主催】

精神科リハビリテーション研究センター研修会 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013年度.

小恣 武陸

■著書

【共著】

沖田幸治, 小恣武陸: 4章 症例編 3 摂食の異常. pp135-139. 奈良勲 他編著: 心理・精神領域の理学療法ははじめの一步. 医歯薬出版, 東京, 151頁, 2013.4.

■論文

【総説】

小恣武陸, 沖田幸治, 浅井友詞, 南本浩之, 原清和, 大森圭, 宮下智: 日本のレッドコード・エクササイズの変遷. Redcord Science 2013, 1(1):47-54. (第14回日本レッドコード研究会学術大会 大会長賞)

【原著】

岩城隆久, 小恣武陸, 大西智也, 三上章允: 通所リハビリテーション利用者におけるリーチ距離の見積もり誤差と自己効力感に関する研究. 人間福祉学会誌 2013, 13(1):35-41.

【症例報告】

川口歩, 沖田幸治, 小恣武陸, 藤野文崇: レッドコード・トレーナーを用いたヒップアブダクションエクササイズによる患側(上側)への重心移動の効果. Redcord Science 2013, 1(1):22-30.

【報告】

Takahisa Iwaki, Takenori Komatsu, Tomoya Ohnishi, Toshihiro Naka, Akichika Mikami: The Relationship between Falls and Multifactorial Assessment of Reaction Time, Self-Efficacy and ADL in Elderly People (高齢者における転倒と反応時間、自己効力感、およびADLの多因子分析値との関係性). 教育医学 2013, 59(1):44-45.

藤平保茂, 久利彩子, 小恣武陸, 古井透: 長期臨床実習期間中半ばの登校日に出席した学生の実態について. リハビリテーション教育研究 2013, 18:129-130.

松井有史, 北裏真己, 福井直樹, 岩城隆久, 笠井正, 小恣武陸: 教示方法の相違が試験結果に与える影響. リハビリテーション教育研究 2013, 18: 113-114.

■国際学会

【一般口演】

Takahisa Iwaki, Takenori Komatsu, Tomoya Ohnishi, Toshihiro Naka, Akichika Mikami: The Relationship between Falls and Multifactorial Assessment of Reaction Time, Self-Efficacy and ADL in Elderly People. The 15th Scientific Meeting of Korea-Japan Health Education Symposium, Cheju Island Korea, 2013.8.20-21.

【ポスター】

Fumitaka Fujino, Takenori Komatsu, Toru Furui, Shoichi Kushitani, et.al.: What is the observational predictor

for motor functional capability during post-operative phase of THA patients? WCPT-AWP&ACPT Congress2013, Taichung Taiwan, Sep.5-9,2013.

■国内学会

【一般口演】

小恣武陸, 岩城隆久, 大西智也: 前頭前野における認知機能の違いが日常生活における活動性および自己効力感に与える影響-デイサービスに通う要支援・要介護者からの検討-. 第48回日本理学療法学会大会, 名古屋国際会議場, 2013.5.26.

岩城隆久, 小恣武陸, 大西智也, 三上章允: 反応時間の Premotor Time は転倒と要介護に影響する. 第68回日本体力医学会大会, 東京, 2013. 9.23.

岩城隆久, 小恣武陸, 大西智也, 三上章允: 地域在住高齢者の反応時間と転倒の関連について. 第14回人間福祉学会大会, 岐阜, 2013.10.27.

【ポスター】

藤平保茂, 中谷秀美, 鬼村知子, 小恣武陸, 久利彩子, 岡健司, 村西壽祥, 山本昌樹, 古井透, 富樫誠二, 酒井桂太: 初めての臨床実習にて学生が積極性を持って取り組むことができなかった行動とその理由とは. 第48回日本理学療法学会大会, 名古屋国際会議場, 2013.5.24-26

小恣武陸, 藤平保茂, 岡健司, 高橋泰子, 酒井桂太: 本学学生の国家試験前後における不安の変化. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会, 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

高橋泰子, 木村秀生, 小恣武陸, 石川健二: 臨床実習前の不安とニーズ. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会, 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

■勉強会

小恣武陸, 藤野文崇, 溝端俊秀, 小川成敏: Cellar Course ～蔵塾～, 武用整形外科(和歌山市)他, 2013.1-12.

■社会活動

【講師】

スポーツ分野でも注目されているエクササイズ. 大学フェア大阪2013, 近畿大学東大阪キャンパス, 2013.7.14.

【非常勤講師】

情報科学. 河崎会看護専門学校看護第1学科, 2013.9-11.

運動学. 大阪行岡医療大学理学療法学科, 2013.4-10.

リハビリ・運動機能学. 近畿大学生物理工学部人間工学科, 2013.9-2014.1.

物理療法学実習. 和歌山国際厚生学院, 2013.4-12.

【学会運営】

全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会 運営委員. 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

公益社団法人 日本理学療法士協会 第49回日本理学療法学会 査読委員.

公益社団法人 日本理学療法士協会近畿ブロック第53回近畿理学療法学会 査読委員

公益社団法人 大阪府理学療法士会 社会局 障害者保健福祉部 部長.

日本レッドコード研究会 理事.

日本レッドコード研究会雑誌「Redcord Science」編集委員長.

NPO 法人 日本PNF協会 幹事.

PNF fun! 編集委員長.

【囑託委員】

堺市通所訓練事業における業務. 堺市, 2013年度.

酒井 桂太

■国内学会

【ポスター】

藤平保茂, 中谷秀美, 鬼村知子, 小太武陸, 久利彩子, 岡健司, 村西壽祥, 山本昌樹, 古井透, 富樫誠二, 酒井桂太:
初めての臨床実習にて学生が積極性を持って取り組むことができなかった行動とその理由とは. 第48回日本
理学療法学会, 名古屋国際会議場, 2013.5.24-26.

小太武陸, 藤平保茂, 岡健司, 高橋泰子, 酒井桂太: 本学学生の国家試験前後における不安の変化. 全国リハビリ
テーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会, 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

■講演会

【招待講演】

酒井桂太: 呼吸リハビリテーションとは. やすらぎ老人福祉センター, 2013.11.21.

■メディア

「@あっと!テレわか NEWS スタイル」. テレビ和歌山, 2013.6.19(18:00-18:56).

■社会活動

【講師】

疾患別理学療法Ⅳ(代謝分野). 和歌山国際厚生学院, 2013.1.

【学会運営】

全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会 大会長代理. 大阪国際交流センター,
2013.8.22-24.

公益社団法人日本理学療法士協会 教育・管理系専門領域研究部会 部員.

公益社団法人日本理学療法士協会 第49回日本理学療法学会 査読委員.

公益社団法人日本理学療法士協会 理学療法学 査読委員.

メディカルプレス 理学療法 編集同人.

医学書院 理学療法ジャーナル 編集同人.

貝塚市介護認定審査会 委員.

【座長】

全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会. 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

高倉 利恵

■論文

【総説】

Rie Takakura: Scoliosis Review: Introduction to an evidence based approach. 大阪河崎リハビリテーション大
学紀要 2013, 7(2): 9-14.

■国内学会

【ポスター】

神前多樹子，高倉利恵：自閉症をもつ子どもたちとの好ましいコミュニケーション方法. 第48回日本理学療法学会大会，名古屋国際会議場，2013.5.24-26.

森友実子，高倉利恵：スコリオメーターを用いた脊柱側弯症の評価. 第48回日本理学療法学会大会，名古屋国際会議場，2013.5.24-26.

■勉強会

【一般口演】

高倉利恵：仙腸関節の評価と治療について. 泉州理学療法学会定例会，2013.6.28.

■社会活動

【講師】

理学療法に関する相談と指導. 藤井寺支援学校，2013.4-2014.3.

支援学校における理学療法士の役目. 大学コンソーシアム大阪教職員自主研修事業，大阪河崎リハビリテーション大学，2013.8.7.

「姿勢と動き」～歪み（側弯）が身体に与える影響. 公開講座 第1回地域の子育て支援，大阪河崎リハビリテーション大学，2013.10.20.

リハビリに関する講義の同時通訳，評価治療の同時通訳. 大阪河崎リハビリテーション大学ハワイ研修，Fukuji & Lum Physical Therapy Associate(Kaneohe HI USA), Rehabilitation Hospital of Pacific (Honolulu, HI USA), 2013.9.13,16,17.

【公開講座主催】

地域の子育て支援 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学，2013年度.

【囑託委員】

堺市通所訓練事業における業務. 堺市，2013年度.

【ボランティア】

堺市重症心身障害者（児）支援センター主催 夏祭り. 堺市，2013.8.3.

「花の会」親子教室主催 「ムービメント療法」 大阪府忠岡町，2013.4.21.

「花の会」親子教室主催 「リトミック・手遊び」 大阪府忠岡町，2013.7.6

谷内 幸喜

■論文

【原著】

谷内幸喜：健常中高齢者における座位姿勢の変化が立ち上がり動作に及ぼす影響－座高面別による検討－. 大阪物療大学紀要 2013, 1(1):33-45.

谷内幸喜：健常者における身体柔軟性と直立姿勢保持能力に関する研究. 保健医療学雑誌 2013, 4(2):41-49.

谷内幸喜：脳卒中片麻痺者における立ち上がり動作の検討－座面高別による開始時姿勢の影響－. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2013, 8(1):29-42.

■国内学会

【ポスター】

谷内幸喜：脳卒中片麻痺患者における座位姿勢の変化が立ち上がり動作に及ぼす影響. 第48回日本理学療法学会

術大会, 名古屋国際会議場, 2013.5.24-26.

谷内幸喜: 脳卒中片麻痺患者における立ち上がり動作開始時姿勢と立ち上がり動作との関係. 第50回日本リハビリテーション医学会学術集会, 東京国際フォーラム, 2013.6.13-15.

■講演会

【一般口演】

谷内幸喜: 脳卒中片麻痺に対する運動力学的視点からの歩行アプローチ. 日本理学療法士協会 第20287回理学療法士講習会(基本編), 総合リハビリテーション伊予病院, 2013.9.15.

■社会活動

【講師】

出前講座: 効率の良いウォーキング法について. 貝塚市立保健センター, 2013.10.2.

【座長】

第25回大阪府理学療法学会学術大会座長. 運動器系(ポスター発表)5演題. 大阪国際会議場, 2013.6.30.

【囑託委員】

第49回日本理学療法学会学術大会 査読委員.

第25回大阪府理学療法学会学術大会 演題査読委員.

坪田 裕司

■国内学会

【一般口演】

Yoshie Shouno, Takayashi Ohyama, Chinatsu Tsuboi, Yuji Ysubota: Usability of a muscle hardness meter on the detection of the superficial and the deep muscle stiffness changed by stretching. The 90th Annual Meeting of the Physiological Society of Japan, Tokyo, 2013.3.27-29.

古井透, 坪田裕司, 河瀬太志: 本学における授業評価アンケートの変遷と Faculty Development 活動: 8年間の軌跡から. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会. 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

【ポスター】

藤平平茂, 久利彩子, 坪田裕司: 新入生支援のための教育的効果に対する研究-自己効力感の初年度変化と学内授業成績との関係から-. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会, 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

■社会活動

【講師】

足の測定と評価. 貝塚市制70周年記念 市民健康まつり, 貝塚市コスモシアター, 2013.5.3.

健康教室ミニ講座「認知症を予防しよう」. 河崎記念講堂, 2013.9.17.

【非常勤講師】

大学院生研究指導. 和歌山県立医科大学 第二生理学教室, 2013.4.-2014.3.

生理学特別講義(運動生理学集中講義と演習). 関西総合リハビリテーション専門学校 PTOT1 年生, 2013.9.20-21.

生理学集中講義(作業療法士国家試験対策講座). 日本福祉大学健康科学部リハビリテーション学科作業療法学

専攻 OT4 年生, 2013.11.15.

【学会運営】

日本生理学会 評議員.

関西実験動物研究会 評議員 集会幹事.

Experimental Animals Reviewer, 2013.4-2014.3.

■研究助成

久利彩子, 坪田裕司, 岡健司: 立位姿勢から前方荷重したときの前足部荷重量と足趾屈筋群の筋厚の関係について. 大阪河崎リハビリテーション大学共同研究費, 2,690,000 円, 2013.4-2014.3.

中村 美砂

■論文

【総説】

Misa Nakamura, Ryohei Kono, Sachiko Nomura, Hirotohi Utsunomiya Procalcitonin : Mysterious protein in sepsis. Journal of Basic and Clinical Medicine 2013, 2(1); 7-11.

【原著】

Ryohei Kono, Yoshiharu Okuno, Misa Nakamura, Ken-ichi Inada, Akihiko Tokuda, Miki Yamashita, Ryu Hidaka, Hirotohi Utsunomiya Peach (*Prunus persica*) extract inhibits angiotensin II-induced signal transduction in vascular smooth muscle cells. Food Chemistry 2013, 139; 371-376.

■国内学会

【教育講演】

覚道健一, 中村美砂: 内分泌病理入門コース 遺伝性甲状腺癌. 第 17 回日本内分泌病理学会, 横浜, 2013.10.4-5.

【一般口演】

中村美砂, 覚道健一: 甲状腺乳頭癌における urokinase-type plasminogen activator 発現と BRAFV600E 変異および ERK シグナル系の関係. 第 17 回日本内分泌病理学会, 横浜, 2013.10. 4-5.

河野良平, 野村幸子, 宇都宮洋才, 橋爪洋, 吉田宗人, 奥野祥治, 中村美砂: ウメ (*Prunus mume*) 抽出物は骨芽細胞前駆細胞の分化と増殖を促進する. 関西カルシウム研究会, 大阪, 2013.3.23.

【ポスター】

中村美砂, 藤平保茂, 久利彩子: 中高年女性の身体機能とロコモティブシンドロームとの関係. 第 20 回日本未病システム学会, 東京, 2013.11.9-10.

野村幸子, 河野良平, 中村美砂, 宇都宮洋才: 暑熱に対する梅の疲労軽減効果. 第 20 回日本未病システム学会, 東京, 2013-11-9-10.

藤平保茂, 中村美砂, 久利彩子: 温水での足浴における身体への影響には水位が関係するか. 第 20 回日本未病システム学会, 東京, 2013.11.9-10.

■メディア

【掲載】

「骨粗鬆症 梅干しは骨を作る細胞を活性化！カルシウムの吸収を助けると判明」やせる！耳鳴り, 高血圧を撃退！梅干しレシピ. マキノ出版ムック「壮快」, 2013. 6 月特別編集号, p18.

骨を作る細胞を活性化！カルシウムの吸収を助け骨粗鬆症に効果がある梅干し. 壮快, マキノ出版, 2013.7 月号,

pp122-123.

【新聞記事】

梅の予防効果検証. 紀伊民報 2013.2.21.

梅の予防効果 検証開始. 毎日新聞 2013.2.22.

【ラジオ出演】

骨粗鬆症を予防して健康美人. ラジオ健康相談, 和歌山放送, 2013.3.18-22(12:10-12:20).

いつまでも元気に歩くために. ラジオ健康相談, 和歌山放送, 2013.6.17-21(12:10-12:20).

■社会活動

【講演】

ロコモ予防で健康寿命をのばそう. JA 紀南 健康・ストレッチ教室, 田辺市, 2013.2.18.

健康教室スタッフ. JA 紀南 健康・ストレッチ教室, 田辺市, 2013.2.28.

ロコモ予防で健幸. JA 紀南上富田支所, 和歌山県西牟婁郡, 2013.3.5.

【論文査読】

Endocrine Journal (2013.1)

Cancer Science (2013.5)

Cancer Science (2013.7)

Human Pathology (2013.8)

World Journal of Clinical Oncology (2013.8)

【学会運営】

Journal of Basic and Clinical Medicine Editorial board member.

World Journal of Experimental Medicine Editorial board member.

日本病理学会 評議委員.

日本内分泌学会 評議委員.

日本内分泌病理学会 評議委員.

関西カルシウム研究会 世話人.

■研究助成

中村美砂: 敗血症におけるプロカルシトニンの意義-プロカルシトニン欠損マウスを用いて-. 基盤C
24592757, 2012-2014.

中村美砂: 梅の摂取習慣が運動機能におよぼす効果. 紀州田辺うめ振興協議会, 2012-2013.

中村美砂: 糖尿病モデル動物における薬剤の効果. 旭化成ファーマ, 2013.8.

橋本 雅至

■論文

【総説】

橋本雅至: 運動器疾患の理学療法における臨床"力". 理学療法京都 2013, 42: 41-46.

【原著】

三谷保弘, 橋本雅至, 北川智美, 松木明好: 荷物の持ち上げ動作時の下肢および体幹の運動力学的解析. 理学療法科学 2013, 28(5):619-622.

井上直人, 橋本雅至, 古川博章, 田頭悟志, 木下和昭, 大槻伸吾: 高校男子サッカー選手の運動時腰痛について
股関節可動性と周囲筋タイトネスの検討. 日本臨床スポーツ医学会誌 2013, 21(1):5-10.

藤高紘平, 大槻伸吾, 岸本恵一, 橋本雅至, 大久保衛: 大学サッカー選手の第5中足骨疲労骨折と身体的要因の関
係. 日本整形外科スポーツ医学会雑誌 2013, 33(1):37-42.

藤高紘平, 大槻伸吾, 岸本恵一, 橋本雅至, 大久保衛: 大学サッカー選手における足部スポーツ障害に対するイン
ソールの有用性. 日本整形外科スポーツ医学会雑誌 2013, 33(3):292-297.

藤高紘平, 大槻伸吾, 橋本雅至, 大久保衛: 大学サッカー選手における足部スポーツ障害に対するインソールの
治療効果. 靴の医学 2013, 26(2): 40-44.

■国際学会

【ポスター】

Yasuhiro Mitani, Masashi Hashimoto, Tomomi Kitagawa: Characteristics of human body movement when
lifting loads: investigation into difference in load weight. WCPT-AWP & ACPT Congress 2013, Taichung,
Taiwan, 2013.9.5-9.

■国内学会

【招待講演】

橋本雅至: 運動器疾患の理学療法における臨床力. 第23回京都府理学療法士学会 教育講演, 京都, 2013.1.27.

【一般口演】

山崎岳志, 橋本雅至, 井上直人, 古川博章, 吉川晋也, 石東友輝: 高校男子サッカー選手における関節弛緩性とそ
の特徴. 第23回関西臨床スポーツ医科学研究会, 2013.6.1.

木下和昭, 橋本雅至, 米田勇貴, 中雄太, 北西秀行, 大八木博貴, 柴沼均: ハンドヘルドダイナモメーターを用い
た体幹機能評価方法の信頼性と妥当性. 第23回関西臨床スポーツ医科学研究会, 2013.6.1.

木下和昭, 橋本雅至, 中雄太, 米田勇貴, 北西秀行, 大八木博貴, 柴沼均: 変形性膝関節症における体幹機能と身
体機能の関連性. 第25回日本運動器科学会, 神戸市, 2013.7.6.

木下和昭, 橋本雅至, 米田勇貴, 中雄太, 北西秀行, 大八木博貴, 星野祐一, 柴沼均: Trunk Righting Test (TRT)
結果と片側殿部支持による座位姿勢保持との関連について重心(COP)動揺計測からの一考察. 第24回日本臨
床スポーツ医学会学術集会, 熊本市, 2013.10.25-26.

田頭悟志, 橋本雅至, 高嶋厚史, 板矢悠佑, 福本貴典, 大槻伸吾: 体幹筋機構評価の姿勢保持における骨盤・股関
節周囲筋に関する筋電図学的分析. 第24回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 熊本市, 2013.10.25-26.

井上直人, 中川泰彰, 向井章悟, 新宮信之, 伊藤盛春, 廣瀬ちえ, 橋本雅至: 大学アメリカンフットボール選手に
おける Side bridge test と体幹筋力の関係 ～第2報～. 第24回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 熊本市,
2013.10.25-26.

新谷健, 橋本雅至, 井上直人, 中川泰彰: 超音波画像を用いた大腿骨前捻角の測定方法. 第24回日本臨床スポー
ツ医学会学術集会, 熊本市, 2013.10.25-26.

藤高紘平, 大槻伸吾, 岸本恵一, 橋本雅至, 大久保衛, 熊井司, 田中康仁: 足部スポーツ障害を受傷した大学サッ
カー選手の足部アーチの特徴. 第24回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 熊本市, 2013.10.25-26.

■勉強会

【招待講演】

橋本雅至: 立位姿勢・歩容を変化させるための評価とアプローチ. (公社)大阪府理学療法士会 生涯学習部主催・

運動器疾患リハビリテーション講習会, 大阪回生病院リハビリテーションセンター, 2013.1.5-6.

橋本雅至: 大阪済生会吹田病院リハビリテーションセンター(公社)大阪府理学療法士会 豊能ブロック主催

第1回新人教育プログラム講習会, 大阪済生会吹田病院リハビリテーションセンター, 2013.5.29.

■社会活動

【非常勤講師】

リハビリテーション論. 大阪産業大学 人間環境学部 スポーツ健康学科, 2013年度前期.

運動療法学. 大阪行岡医療大学 医療学部 2013年度前期.

骨関節障害評価法. 大阪行岡医療大学 医療学部 2013年度前期.

スポーツ医学. 四條畷学園大学 リハビリテーション学部 2013年度後期.

【講師】

アンチエイジングの秘訣 それは『脚から』.(公社)奈良県理学療法士会主催 第21回公開講座, 奈良県社会福祉総合センター, 2013.9.8.

出前講座: 足部形状と機能の個性と足に良い靴とは. 大阪市立中央区老人福祉センター, 2013.10.8.

出前講座: 足部形状と機能の個性と足に良い靴とは. 大阪市立東住吉区老人福祉センター 2013.10.29.

出前講座: 身体の土台、足から考えてみる. 和歌山県高等学校体育クラブキャプテン研修会, 和歌山, 2013.12.11, 13.

【公開講座主催】

精神科リハビリテーション研究センター研修会 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013年度.

【学会運営】

公益社団法人日本理学療法士協会 第49回日本理学療法学会大会 演題審査委員.

公益社団法人大阪府理学療法士会 第25回大阪府理学療法学会大会 演題審査委員.

公益社団法人日本理学療法士協会 代議員

阪神内部障害リハビリテーション研究会 世話人.

【嘱託委員】

一般社団法人 アスリートケア 理事.

株式会社ワコール 人間科学研究所 外部研究指導員.

久利 彩子

■論文

【報告】

藤平保茂, 久利彩子, 小森武隆, 古井透: 長期臨床実習期間中半ばの登校日に出席した学生の実態について. リハビリテーション教育研究 2013, 18:129-130.

■国際学会

【ポスター】

Ayako Hisari, Masaki Sekine and Masaki Yoshida: Development of biofeedback equipment for toes weight-bearing exercise in a standing position. The 15th International Conference on Biomedical Engineering (ICBME2013), National University of Singapore, 4-7 December 2013.

■国内学会

【一般口演】

関根正樹, 久利彩子, 田村俊世, 吉田正樹: 動作の客観的な相分けを可能にする動作計測システムの開発. 第1回南大阪リハビリテーション学会, 馬場記念病院, 2013.3.9.

久利彩子, 関根正樹, 吉田正樹: 一般住民を対象に実施した転倒予防のために立位時足趾を活用する方法について指導するイベントの実施報告. 第1回南大阪リハビリテーション学会, 馬場記念病院, 2013.3.9.

【ポスター】

藤平保茂, 中谷秀美, 鬼村知子, 小衞武隆, 久利彩子, 岡健司, 村西壽祥, 山本昌樹, 古井透, 富樫誠二, 酒井桂太: 初めての臨床実習にて学生が積極性を持って取り組むことができなかった行動とその理由とは. 第48回日本理学療法学会, 名古屋国際会議場, 2013.5.24-26

藤平保茂, 久利彩子, 坪田裕司: 新入生支援のための教育的効果に対する研究 - 自己効力感の初年度変化と学内授業成績との関係から - . 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会, 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

藤平保茂, 中村美砂, 久利彩子: 温水での足浴における身体への影響には水位が関係するか. 第20回日本未病システム学会, 東京, 2013.11.9-10.

中村美砂, 藤平保茂, 久利彩子: 中高年女性の身体機能とロコモティブシンドロームとの関係. 第20回日本未病システム学会, 東京, 2013.11.9-10.

■社会活動

【講師】

出前講座: 足と健康. 貝塚市保健福祉合同庁舎, 2013.3.28.

出前講座: 足と健康. 泉南市立樽井, 信達公民館, 2013.5.11.

出前講座: 姿勢と健康. 貝塚市立中央公民館, 2013.6.17.

園芸福祉・園芸療法実践で, 知っているのと役立つ解剖学と運動学. 第1回園芸福祉・園芸療法実践勉強会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013.10.5.

出前授業: 足と健康. 貝塚市役所健康推進課, 貝塚市津田南町会館, 2013.12.10.

【ボランティア活動】

足の測定と評価. 貝塚市制70周年記念 市民健康まつり, 貝塚市コスモシアター, 2013.5.3.

全国パーキンソン病友の会 大阪支部泉州泉南地区「いずみ会」リハビリ指導. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013.4.27, 6.22, 7.27.

足の測定と評価. 貝塚市立中央公民館, 2013.5.3.

【学会運営】

園芸福祉・園芸療法実践勉強会 企画運営実行委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013.10.5.

【公開講座主催】

阪和地域リハビリテーション研究会・勉強会 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013年度.

【囑託委員】

第2期健康かいつか21計画策定委員会委員. 貝塚市立保健センター, 2013.6-2014.3.

■研究助成

久利彩子, 坪田裕司, 岡健司: 立位姿勢から前方荷重したときの前足部荷重量と足趾屈筋群の筋厚の関係について. 大阪河崎リハビリテーション大学共同研究費, 2,690,000円, 2013.4-2014.3.

稲葉敏樹, 久利彩子, 珠数美穂: 園芸療法士の認知度及び、資格取得の必要性について. 大阪河崎リハビリテーション大学共同研究費, 60,000円, 2013.4-2014.3.

佐竹勝, 中松俊介, 嶋野広一, 久利彩子, 石川大, 稲葉敏樹, 珠数美穂: 園芸療法の実践事例の分析と報告～卒業生へのアンケート調査結果およびヒアリング結果から. ～大阪河崎リハビリテーション大学共同研究費, 250,000円, 2013.4-2014.3.

藤平 保茂

■論文

【報告】

藤平保茂, 久利彩子, 小姿武陸, 古井透: 長期臨床実習期間前半ばの登校日に出席した学生の実態について. リハビリテーション教育研究 2013, 18: 129-130.

藤平保茂, 中谷秀美: 臨床実習での積極的な行動への意識の違いから、学生の成長を読む～学年間比較を通して～. リハビリテーション教育研究 2013, 18: 131-132.

鬼村知子, 藤平保茂: 学生に積極性を持たせるための臨床実習者の指導方法について. リハビリテーション教育研究 2013, 18: 151-152.

【その他】

藤平保茂, 中谷秀美: 初めての長期臨床実習にて学生が実施できた積極性のある行動とは～KJ法による分析～. 第52回近畿理学療法学会大会誌第42号CD-ROM集, 2013.

中谷秀美, 藤平保茂: 臨床実習における学生の積極性について～何故、積極性を持てたのか～. 第52回近畿理学療法学会大会誌第42号CD-ROM集, 2013.

辰巳祥史, 藤平保茂, 原田真帆, 藤井美有, 大森佳乃: 認知症の進行に伴う座位姿勢への影響. 第52回近畿理学療法学会大会誌第42号CD-ROM集, 2013.

■国内学会

【一般口演】

曾根典法, 藤平保茂, 櫻井千佳, 松尾梨加, 小谷弥: 膝蓋骨の側方抵抗力と膝屈曲角度に着目した膝蓋骨粉砕骨折の一症例. 第23回京都府理学療法士学会, 京都, 2013.1.27.

中谷秀美, 藤平保茂: 初めての長期臨床実習における学生の積極性について～積極性を持って実習に取り組むことができなかったこと～. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会, 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

藤平保茂: 知的障害児の運動能力向上を目指して. 現代QOL学会第1回大会, 東京, 2013.8.3.

【ポスター】

藤平保茂, 中谷秀美, 鬼村知子, 小姿武陸, 久利彩子, 岡健司, 村西壽祥, 山本昌樹, 古井透, 富樫誠二, 酒井桂太: 初めての臨床実習にて学生が積極性を持って取り組むことができなかった行動とその理由とは. 第48回日本理学療法学会大会, 名古屋国際会議場, 2013.5.25-27. (日本理学療法学会抄録集 理学療法第40巻大会特別号 No.2 DVD-ROM集 2013.)

藤平保茂, 久利彩子, 坪田裕司: 新入生支援のための教育的効果に対する研究～自己効力感の初年度変化と学内授業成績との関係から～. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会, 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

小森武陸，藤平保茂，岡健司，高橋泰子，酒井桂太：本学学生の国家試験前後における不安の変化. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会，大阪国際交流センター，2013.8.22-24.

藤平保茂：どのような性格の持ち主が義手を身体の一部と錯覚するか－性格とラバーハンドイリュージョンとの関係－. 日本心理学会第77回大会，札幌，2013.9.19-21.

藤平保茂，中谷秀美，小森武陸，久利彩子，古井透：初めての長期臨床実習において積極性を持てなかった理由について－調査結果を基に教育指針を考える－. 第53回近畿理学療法学会大会，京都，2013.11.3.

曾根典法，藤平保茂，櫻井奈津子，白田祐司，小谷弥，櫻井千佳，松尾梨加：異なるパルスオキシメーター用センサー装着部位における測定値の比較－6分間歩行試験などの運動中において－. 第53回近畿理学療法学会大会，京都，2013.11.3. (第52回近畿理学療法学会誌第42号CD-ROM集，2013.)

藤平保茂，中村美砂，久利彩子：温水での足浴における身体への影響には水位が関係するか. 第20回日本未病システム学会，東京，2013.11.9-10.

中村美砂，藤平保茂，久利彩子：中高年女性の身体機能とロコモティブシンドロームとの関係. 第20回日本未病システム学会，東京，2013.11.9-10.

■社会活動

【講師】

児童生徒への身体に関する課題の支援 大阪府福祉医療関係人材（理学療法士）活用事業. 大阪府立佐野支援学校，2013年度.

児童生徒への身体に関する課題の支援 大阪府福祉医療関係人材（理学療法士）活用事業. 大阪府立佐野支援学校砂川校，2013年度.

【非常勤講師】

リハビリテーション. 河崎会看護専門学校 看護第1学科，2013年度.

リハビリテーション. 河崎会看護専門学校 看護第2学科，2013年度.

【学会運営】

全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会 運営委員，大阪国際交流センター，2013.8.22-24.

公益社団法人 日本理学療法士協会 法規検討委員会委員. 2013年度.

公益社団法人 大阪府理学療法士会 泉州ブロック学術担当 学術運営協力委員. 2013.1-6.

【嘱託委員】

大阪府忠岡町介護認定審査会 審査委員. 大阪府忠岡町役場，2013年度.

大阪府泉南市バリアフリー基本構想策定協議会 副会長. 泉南市役所，2013年度.

和歌山県岩出市介護保険事業計画等作成委員会. 岩出市立総合保健福祉センター，2013年度.

古井 透

■論文

【原著】

Toru Furui, Takahiro Nishinohara, Fumitaka Fujino, Hiroyuki Yamada, Yoshinori Fujii: APPLICATION OF ISO-BASED POSTURE MEASUREMENT SYSTEM “rysis” TO CLINICAL GAIT ASSESSMENT : Reliability of body segment angles in the absence of external markers. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要

2013, 8(1): 17-27.

【報告】

藤平保茂, 久利彩子, 小森武陸, 古井透: 長期臨床実習期間前半ばの登校日に出席した学生の実態について. リハビリテーション教育研究 2013, 18: 129-130.

■国際学会

【ポスター】

Fumitaka Fujino, Takenori Komatsu, Toru Furui, Shoichi Kushitani, et.al.: What is the observational predictor for motor functional capability during post-operative phase of THA patients? WCPT-AWP&ACPT Congress 2013, Taichung Taiwan, Sep.5-9, 2013.

■国内学会

【一般口演】

古井透, 坪田裕司, 河瀬太志: 本学における授業評価アンケートの変遷と Faculty Development 活動: 8年間の軌跡から. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会. 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

【ポスター】

藤平保茂, 中谷秀美, 鬼村知子, 小森武陸, 久利彩子, 岡健司, 村西壽祥, 山本昌樹, 古井透, 富樫誠二, 酒井桂太: 初めての臨床実習にて学生が積極性を持って取り組むことができなかった行動とその理由とは. 第48回日本理学療法学会大会, 名古屋国際会議場, 2013.5.24-26.

■社会活動

【学会運営】

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会 理事.

【公開講座主催】

阪和地域リハビリテーション研究会・勉強会 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013年度.

【ボランティア活動】

リハビリ教室 体操支援. 全国パーキンソン友の会大阪府支部 「いずみ会」, 2013.1-12.

村川 浩一

■著書

【共著】

村川浩一: 第9章 地域包括ケア実現へ向けた地域リハ活動の課題と展望 4. 福祉の立場から. pp117-121. 澤村誠志監修, 地域リハビリテーション白書3-地域包括ケア時代を見据えて, 三輪書店, 東京, 420頁, 2013.3.

■国内学会

【招待講演】

増田寛也, 河崎茂子, 村川浩一: 鼎談. 第4回日本認知症グループホーム大会, 日本認知症グループ協会, 盛岡市, 2013.10.4.

■研修会

【基調講演】

村川浩一: 2025年にあるべき社会福祉法人の姿とは. 四国老協セミナー, 高松市, 2013.2.4.

村川浩一：認知症グループホームケアの現状と課題．日本認知症グループホーム協会大阪府支部・大阪府認知症グループホーム協議会研修会，大阪市，2013.3.22.

村川浩一：地域包括ケアシステムにおける老人福祉施設の課題．奈良県老人福祉施設協議会施設長研修会，橿原市，2013.7.30.

■社会活動

【講師】

地域包括ケアシステムにおける連携・ネットワークの課題—地域防災を中心に．第10回阪和地域リハビリテーション勉強会，大阪河崎リハビリテーション大学，2013.7.28.

【非常勤講師】

福祉行財政と福祉計画．目白大学人間科学部，2013.4.7.

公的扶助論．共栄大学国際経営学部，2013.9-2014.1.

村西 壽祥

■国際学会

【一般口演】

Tadashi Nakano, Hisayoshi Muranishi, Kohei Mori, Shinichiro Kataoka, Gouya Shinbashi, Masaki Kuwano, Tamotsu Nakatsuchi, Yoichi Ito : About the Reproducibility of the Supraspinatus Muscle Image Evaluation with MRI. 4th International Congress of Shoulder and Elbow Therapists, Nagoya, 2013.4.10-13.

Tadashi Nakano, Hisayoshi Muranishi, Shinichiro Kataoka : Correlation between Clinical Evaluation with Shoulder 36 and Actual Functional Measurement in Shoulder Disease. 4th International Congress of Shoulder and Elbow Therapists, Nagoya, 2013.4.10-13.

Hisayoshi Muranishi, Tadashi Nakano, Takashi Nagaoka, Yoichi Ito : Physical Therapy for Long Thoracic Nerve Paralysis: It is the Case that Passed More Than Ten Years without Being Treated for Paralysis: A Case Report. 4th International Congress of Shoulder and Elbow Therapists, Nagoya, 2013.4.10-13.

■国内学会

【一般口演】

中野禎，村西壽祥，森耕平，中土保，伊藤陽一：腱板断裂患者に対する Shouloder36 の有用性．第10回肩の運動機能研究会，京都，2013.9.27-28.

新栢剛也，村西壽祥，中野禎，桑野正樹，中土保：鏡視下腱板修復術後患者での Shoulder36 と客観的機能評価について．第10回肩の運動機能研究会，京都，2013.9.27-28.

【ポスター】

藤平保茂，中谷秀美，鬼村知子，小森武隆，久利彩子，岡健司，村西壽祥，山本昌樹，古井透，富樫誠二，酒井桂太：初めての臨床実習にて学生が積極性を持って取り組むことができなかった行動とその理由とは．第48回日本理学療法学会大会，名古屋国際会議場，2013.5.24-26.

桑野正樹，村西壽祥，中野禎，新栢剛也，伊藤陽一：腱板修復術後における肩関節自動挙上運動の獲得について．第10回肩の運動機能研究会，京都，2013.9.27-28.

小倉亜矢子，村西壽祥，森健一郎，彼末奨吾，杉本純一，伊藤誠，小藤定，塚本卓司，阪根卓司，伊藤陽一：鏡視下肩峰下除圧術後患者の術前評価と術後回復の関連について．第10回肩の運動機能研究会，京都，2013.9.27-28.

小藤定, 村西壽祥, 伊藤誠, 森健一郎, 杉本純一, 小倉亜矢子, 彼末奨吾, 塚本卓司, 阪根卓司, 伊藤陽一: 肩甲骨・脊柱のアライメント評価と検者内信頼性について. 第10回肩の運動機能研究会, 京都, 2013.9.27-28.

高木美紀, 村西壽祥, 中野禎, 伊藤陽一: 腱板断裂術後患者における上肢運動テストと肩関節筋力との関係について. 第53回近畿理学療法学会, 京都, 2013.11.3.

■社会活動

【学会運営】

公益社団法人大阪府理学療法士会 理事. 2013.6.

公益社団法人日本理学療法士協会 代議士. 2011.

【講師】

肩関節の理学療法. 関西医療技術専門学校同窓会研修会, 関西医療技術専門学校, 2013.2.17.

肩の構造と運動—肩のトラブルを防ぐには—. 夢ナビライブ2013大阪, インテックス大阪, 2013.6.22.

症例報告・発表の仕方. 公益社団法人大阪府理学療法士会 新人教育部研修会, 大阪市, 2013.9.1.

出前講座: 「肩の痛みについて」～五十肩と思い込む前に. 貝塚市三ツ松団地, 2013.10.18.

【座長】

第17回大阪病院学会. 大阪市, 2013.10.20.

【公開講座主催】

精神科リハビリテーション研究センター研修会 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013年度.

<作業療法学専攻>

石川 健二

■論文

【原著】

石川健二, 武井麻喜: MCIにおける gross, fine に分類した STEF 課題と WMS-R visual memory との関係. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2013, 7(2): 37-44.

■国内学会

【一般口演】

高野珠栄子, 石川健二, 佐竹勝: 多職種協働に向けた訪問実習の検討～地域生活支援職種へのアンケート結果から～. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会, 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

【ポスター】

高橋泰子, 木村秀生, 小森武隆, 石川健二: 臨床実習前の不安とニーズ. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会, 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

■社会活動

【講師】

研究法に関する基礎知識と相談会. 大阪府作業療法士会学術部, 市立豊中病院, 2013.7.21.

【学会運営】

全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会 運営委員. 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

第47回日本作業療法学会 演題審査委員. 大阪国際会議場, 2013.6.28-30.

第33回近畿作業療法学会 演題審査委員. 兵庫医療大学, 2013.9.1.

【座長】

第47回日本作業療法学会. 大阪国際会議場, 2013.6.28-30.

【公開講座主催】

阪和地域リハビリテーション研究会・勉強会 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013年度.

健康教室 運営委員. 河崎記念講堂他, 2013年度.

岡田 守弘

■社会活動

【講師】

胃がんの予防と対策. 公開講座「健康教室」, 河崎記念講堂, 2013.5.14.

【非常勤講師】

和歌山県立医科大学医学部, 2013年度.

大阪体育大学健康福祉学部, 2013年度.

勝山 隆

■講演会

【招待口演】

パーキンソン病在宅患者の早期リハビリテーションのすすめ. 大阪府難病患者地域支援対策推進事業, 大阪府守口保健所主催, 守口市市民センター, 2013.1.9.

■社会活動

【講師】

大阪府健康医療部難病患者地域支援対策推進事業 訪問リハビリ指導, 大阪府守口保健所, 2013.1-12.

【公開講座主催】

阪和地域リハビリテーション研究会・勉強会 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013年度.

【ボランティア】

リハビリ教室 体操支援. 全国パーキンソン友の会大阪府支部「いずみ会」, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013.1-12.

上島 健

■論文

【原著】

上島健, 安藤啓司: 粗練り作業と糊薬づけ作業による Function Reach Test への影響～本学主催の健康教室参加

者への試行的調査～. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2013, 7(2): 27-36.

平本憲二, 森下孝夫, 國末和也, 上島健, 佐竹勝: 発達段階の異なる知的障がい者のパーソナリティ形成支援の妥当性. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2013, 8(1): 55-69.

【報告】

嶋野広一, 上島健: 新入生クラス分け試験と学内成績、臨床総合実習との関連性について. リハビリテーション教育研究, 2013, 18: 75-76.

■国内学会

【一般口演】

平本憲二, 森下孝夫, 上島健, 國末和也: 重度知的障がい者のパーソナリティ形成支援の妥当性. 第47回日本作業療法学会, 大阪国際会議場, 2013.6.28-30.

【ポスター】

上島健, 安藤啓司, 平本憲二, 嶋野広一: 荒練り作業と粘葉づけ作業前後における Functional Reach Test の変化 (第2報)―健康教室に参加した高齢者への調査―. 第47回日本作業療法学会, 大阪国際会議場, 2013.6.28-30.

嶋野広一, 上島健, 平本憲二: 新入生クラス分け試験と作業療法士国家試験との関連性について. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会, 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

■社会活動

【講師】

尼崎市住宅改造助成事業講師. 尼崎市, 2013.4.1-2014.3.31.

介護職員初任者研修過程 ころとからだのしくみと生活支援技術. 大阪府立貝塚高等学校, 2013.7.29.

【学会運営】

一般社団法人 大阪府作業療法士会 理事.

一般社団法人 日本作業療法士協会 代議員.

第16回世界作業療法士連盟大会・第48回日本作業療法学会 査読委員.

第47回日本作業療法学会実行委員 (渉外広報部長). 大阪国際会議場, 2012.4.1-2013.9.30

【公開講座主催】

健康教室 運営委員. 河崎記念講堂 他, 2013年度.

【嘱託委員】

大阪市障がい程度区分認定審査委員.

佐竹 勝

■論文

【原著】

平本憲二, 森下孝夫, 國末和也, 上島健, 佐竹勝: 発達段階の異なる知的障がい者のパーソナリティ形成支援の妥当性. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2013, 8(1): 55-69.

■国内学会

【一般口演】

高野珠栄子, 石川健二, 佐竹勝: 多職種協働に向けた訪問実習の検討～地域生活支援職種へのアンケート結果から～. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会, 大阪国際交流センター,

2013.8.22-24.

■社会活動

【講師】

一般社団法人 日本リハビリテーション教育評価機構 第1回評価員研修会, 東京, 2013.5.19.

一般社団法人 日本リハビリテーション教育評価機構 第2回評価員研修会, 東京, 2013.7.4.

【学会運営】

全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会 事務局長. 大阪国際交流センター,
2013.8.22-24.

一般社団法人 日本作業療法士協会 WFOT 認定等教育水準審査委員長.

一般社団法人 日本リハビリテーション教育評価機構 評価認定委員会委員長.

【座長】

第31回看護と活動両方のための力動精神医学セミナー, 日本臨床心理研究所, 山梨, 2013.10.19-20.

【公開講座主催】

健康教室 統括責任者. 河崎記念講堂 他, 2013年度.

精神科リハビリテーション研究センター研修会 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013年度.

嶋野 広一

■論文

【報告】

嶋野広一, 上島健: 新入生クラス分け試験と学内成績、臨床総合実習との関連性について. リハビリテーション
教育研究, 2013, 18:75-76.

■国内学会

【ポスター】

上島健, 安藤啓司, 平本憲二, 嶋野広一: 荒練り作業と糊薬づけ作業前後における Functional Reach Test の変化
(第2報) - 健康教室に参加した高齢者への調査 -. 第47回日本作業療法学会, 大阪国際会議場, 2013.6.28-30.

嶋野広一, 上島健, 平本憲二: 新入生クラス分け試験と作業療法士国家試験との関連性について. 全国リハビリ
テーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会, 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

■社会活動

【講師】

出前講座: 昔の生活を思い出してみましよう~回想法を中心に. 東住吉区老人保健センター, 2013.4.16.

出前講座: 昔の生活を思い出してみましよう~回想法を中心に. 貝塚市畠中公民館, 2013.5.16.

出前講座: 昔の生活を思い出してみましよう~回想法を中心に. 高石市千代田公民館, 2013.6.5.

出前講座: 昔の生活を思い出してみましよう~回想法を中心に. 泉大津市立社会福祉協議会, 2013.9.12.

介護等実習. 帝塚山大学, 2013.4.24.

口の中の大切さ. センチュリーシティー都島, 2013.5.25.

陶芸に親しむ. 大阪河崎リハビリテーション大学公開講座「健康教室」, 2013.7.9.

【公開講座主催】

健康教室 運営委員. 河崎記念講堂 他, 2013年度.

■研究助成

佐竹勝, 中松俊介, 嶋野広一, 久利彩子, 石川大, 稲葉敏樹, 珠数美穂: 園芸療法の実践事例の分析と報告～卒業生へのアンケート調査結果およびヒアリング結果から. ～大阪河崎リハビリテーション大学共同研究費, 250,000 円, 2013.4-2014.3.

高野 珠栄子

■国内学会

【一般口演】

高野珠栄子, 石川健二, 佐竹勝: 多職種協働に向けた訪問実習の検討～地域生活支援職種へのアンケート結果から～. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会, 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

■社会活動

【講師】

失行に対するリハビリテーション - その概念と支援 -. 第3回精神科リハビリテーション研究センター研修会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013.10.5.

出前講座: 脳の不思議「手と脳の能力チェック」. 貝塚市役所健康福祉課, 山手地区公民館, 2013.9.24.

【公開講座主催】

健康教室 運営委員. 河崎記念講堂 他, 2013 年度.

武井 麻喜

■論文

【原著】

石川健二, 武井麻喜: MCI における gross, fine に分類した STEF 課題と WMS-R visual memory との関係. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2013, 7(2): 37-44.

■国内学会

【一般口演】

武井麻喜: 広汎性発達障害児に対するグループ訓練の実践報告. 第47回日本作業療法学会, 大阪国際会議場, 2013.6.28-30.

■社会活動

【講師】

出前講座: リハビリテーションとは. 和歌山商業高等学校, 2013.6.13.

出前講座: リハビリテーションとは. 県立向陽高等学校, 2013.7.9.

【非常勤講師】

リハビリテーション論. 河崎会看護専門学校看護第1学科2年生, 2013.6.

リハビリテーション. 河崎会看護専門学校看護第2学科2年生, 2013.11-12.

大阪府立藤井寺支援学校 福祉医療関係人材活用事業作業療法分野 特別非常勤講師, 2013 年度.

【学会運営】

全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会 運営委員. 大阪国際交流センター,

2013.8.22-24.

【公開講座主催】

健康教室 運営委員. 河崎記念講堂 他, 2013年度.

精神科リハビリテーション研究センター研修会 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013年度.

【嘱託委員】

貝塚市介護認定審査会委員. 2013年度.

谷口 英治

■社会活動

【嘱託委員】

一般社団法人リハビリテーション教育評価機構 評価認定委員, 2013年度.

WFOT 認定等教育水準委員会 評価委員, 2013年度.

津田 勇人

■社会活動

【講師】

肢体不自由者の心理・生理・病理. 武庫川女子大学文学部教育学科2年生, 2013.4-9.

運動学Ⅰ, Ⅱ. 箕面学園保育福祉専門学校作業療法学科1年生, 2013年度.

【嘱託委員】

大阪市障害程度区分認定審査会委員. 西成区役所, 2013.4-2015.3.

中裕 俊介

■勉強会

精神科部門作業活動分析 作業活動研究会. 大阪河崎リハビリテーション大学 就職支援室, 2013年度毎月第1木曜日.

■社会活動

【講師】

情報科学. 河崎会看護専門学校看護第2学科3年生, 2013.4-7.

情報科学. 河崎会看護専門学校看護第1学科1年生, 2013.9-12.

スポーツ健康科学. 河崎会看護専門学校看護第2学科1年生, 2013.9-12.

人間関係論. 履正社医療スポーツ専門学校理学療法学科1年生, 2013年度.

■研究助成

佐竹勝, 中松俊介, 嶋野広一, 久利彩子, 石川大, 稲葉敏樹, 珠数美穂: 園芸療法の実践事例の分析と報告～卒業生へのアンケート調査結果およびヒアリング結果から. ～大阪河崎リハビリテーション大学共同研究費, 250,000円, 2013.4-2014.3.

平本 憲二

■論文

【原著】

平本憲二, 奈良由美子: 病院内生活における重度知的障害者のパーソナリティ形成支援の検討～ノーマライゼーション実現を目指して～. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2013, 7(2): 37-44.

平本憲二, 森下孝夫, 國末和也, 上島健, 佐竹勝: 発達段階の異なる知的障がい者のパーソナリティ形成支援の妥当性. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2013, 8(1): 55-69.

■国内学会

【一般口演】

平本憲二, 森下孝夫, 上島健, 國末和也: 重度知的障がい者のパーソナリティ形成支援の妥当性. 第47回日本作業療法学会, 大阪国際会議場, 2013.6.28-30.

【ポスター】

上島健, 安藤啓司, 平本憲二, 嶋野広一: 荒練り作業と糊薬づけ作業前後における Functional Reach Test の変化 (第2報)―健康教室に参加した高齢者への調査―. 第47回日本作業療法学会, 大阪国際会議場, 2013.6.28-30.

嶋野広一, 上島健, 平本憲二: 新入生クラス分け試験と作業療法士国家試験との関連性について. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会, 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

■社会活動

【講師】

あなたは自分のことをみつめてる? 夢ナビライブ2013大阪, インテックス大阪, 2013.6.22

出前講座: 心理検査から「今の自分を知る」. 島本町ふれあいセンター, 2013.7.11.

出前講座: 人との関係「二つのコミュニケーション」. 介護老人福祉施設 水間ヶ丘, 2013.9.9.

出前講座: 人との関係「二つのコミュニケーション」. 貝塚市三ツ松団地, 2013.9.11.

【学会運営】

第47回日本作業療法学会実行委員(渉外広報副部長). 大阪国際会議場, 2012.4.1-2013.9.30.

【公開講座主催】

阪和地域リハビリテーション勉強会 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013年度.

地域の子育て支援 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013年度.

健康教室 運営委員. 河崎記念講堂 他, 2013年度.

水野 貴子

■社会活動

【講師】

あなたは右脳派?左脳派? -左右の脳の働き-. 本学公開講座「健康教室」2013.6.11.

出前講座: あなたは右脳派?左脳派? -左右の脳の働き-. 特定非営利活動法人 翔夢, 大阪市長吉第1施設, 2013.1.30.

出前講座: あなたは右脳派?左脳派?. 和歌山商業高等学校, 2013.6.4.

出前講座: あなたは右脳派?左脳派? -左右の脳の働き-. 貝塚市浜手地区公民館, 2013.6.25.

失語症者の伝えたいこと ~装具不具合に対するアプローチ~. 第9回阪和地域リハビリテーション勉強会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013.2.17.

【公開講座主催】

健康教室 運営委員. 河崎記念講堂 他, 2013年度.

【囑託委員】

阪南市泉南市岬町障害程度区分認定審査委員.

<言語聴覚学専攻>

雨宮 徹

■論文

【原著】

雨宮徹：フランクルの「精神」における一考察 ～認識と実践の観点から～. 大阪河崎リハビリテーション大学
紀要 2013, 8(1): 43-53.

■国内学会

【一般口演】

雨宮徹, 野村和樹, 大門直子, 田中健, 手拝裕任, 河崎建人：「日本語力向上プロジェクト」の実施について. 全
国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会. 大阪国際交流センター, 2013.8.23.

雨宮徹：意味の超越性と超意味の超越性 —滝沢克己のフランクル批判を手掛かりに—. フランクル研究会, 大阪
ガーデンパレス, 2013.12.8.

■社会活動

【非常勤講師】

哲学. 河崎会看護専門学校第2学科, 2013.4-7.

倫理学概論 I. 近畿大学, 2013.4-7.

倫理学概論 II. 近畿大学, 2013.9-12.

哲学概論 I. 近畿大学, 2013.4-7

哲学概論 II. 近畿大学, 2013.9-12.

【学会運営】

フランクル研究会事務局. 大阪ガーデンパレス, 2013.1-12.

稲葉 敏樹

【短報】

稲葉敏樹：部首別漢字書字における語流暢性の検討. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2013, 8(1): 71-73.

■国内学会

【一般口演】

稲葉敏樹：園芸療法士の認知度と資格取得に関する調査－卒後教育メニューの検討－. 全国リハビリテーション
学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会, 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

稲葉敏樹：部首別漢字書字における語流暢性の検討－第2報－. 日本高次脳機能障害学会, 松江, 2013.11.29-30.

■社会活動

【講師】

出前講座：入門 熟年コミュニケーション。貝塚市浜手地区公民館，2013.9.19.

【公開講座主催】

阪和地域リハビリテーション研究会・勉強会 運営委員。大阪河崎リハビリテーション大学，2013年度。

精神科リハビリテーション研究センター研修会 運営委員。大阪河崎リハビリテーション大学，2013年度。

■研究助成

稲葉敏樹，久利彩子，珠数美穂：園芸療法士の認知度及び、資格取得の必要性について。大阪河崎リハビリテーション大学共同研究費，60,000円，2013.4-2014.3.

佐竹勝，中松俊介，嶋野広一，久利彩子，石川大，稲葉敏樹，珠数美穂：園芸療法の実践事例の分析と報告～卒業生へのアンケート調査結果およびヒアリング結果から。～大阪河崎リハビリテーション大学共同研究費，250,000円，2013.4-2014.3.

馬屋原 邦博

■社会活動

【講師】

聴覚障害の基礎知識。2013年度手話通訳工受験対策講座，国立オリンピック記念青少年センター，2013.7.13.

平成25年度東京都講話講習会。東京聴覚障害者自立支援センター，2013.9-12.

高齢者のきこえについて。公開講座「健康教室」，大阪河崎リハビリテーション大学，2013.10.8.

【公開講座主催】

地域の子育て支援 運営委員。大阪河崎リハビリテーション大学，2013年度。

■メディア

【掲載】

聴覚障害支援の立場から。全要研ニュース 11月号，全国要約筆記問題研究会.p12-13.

亀井 一郎

■国内学会

【Opening remarks】

亀井一郎：第2回関西脳神経外科認知症セミナー，大阪，2013.10.12.

■メディア

【ラジオ出演】

脳卒中について。ラジオ健康相談，和歌山放送，2013.1.28.

リハビリテーションについて。ラジオ健康相談，和歌山放送，2013.1.29.

理学療法とは。ラジオ健康相談，和歌山放送，2013.1.30.

作業療法とは。ラジオ健康相談，和歌山放送，2013.1.31.

言語聴覚療法とは。ラジオ健康相談，和歌山放送，2013.2.1.

緊張型頭痛ラジオ健康相談，和歌山放送，2013.7.8.

片頭痛。ラジオ健康相談，和歌山放送，2013.7.9.

こんな頭痛もあります！和歌山放送「ラジオ健康相談」，2013.7.10.

くも膜下出血。ラジオ健康相談，和歌山放送，2013.7.11.

脳腫瘍。ラジオ健康相談，和歌山放送，2013.7.12.

【新聞記事】

県民の暮らしを支えるリハビリテーションの専門家（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）平成25年新春対談～脳卒中の回復期リハビリテーションについて～. 読売新聞和歌山版，2013.1.4.

■社会活動

【講師】

物忘れと認知症のちがいについて. 貝塚市制70周年記念 市民健康まつり，貝塚市，2013.5.3.

認知症と物忘れ. 公開講座「健康教室」，河崎記念講堂，2013.9.17.

出前講座：認知症になりたくない. 泉佐野市生涯学習センター，2013.8.29.

出前講座：「怖い」頭痛と「怖くない」頭痛. 貝塚市役所健康推進課，JA 大阪泉州西葛城支店，2013.10.24.

【公開講座主催】

精神科リハビリテーション研究センター研修会 センター長. 大阪河崎リハビリテーション大学，2013年度.

木村 秀生

■国内学会

【ポスター】

高橋泰子，木村秀生，小峯武陸，石川健二：臨床実習前の不安とニーズ. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会，大阪国際交流センター，2013.8.22-24.

■講演会

【招待講演】

木村秀生：認知やことばの力を伸ばす教材・教具—ひとりひとりに合わせた支援をめざして—. 公益社団法人発達協会「春のセミナー」，東京ファッションタウンビル，2013.2.2.

木村秀生：肢体不自由児者の摂食・嚥下等の支援について. 障害者自立支援センターどんまい，職員研修会，2013.3.29.

木村秀生：コミュニケーション支援における「質的研究」的立場とは？—重症心身障害児の臨床経験を通じた試論—. 近畿言語指導法研究会研修会，京橋ホワイエ，2013.7.20.

木村秀生：成人脳性麻痺者への摂食支援を通じて考えたこと. 京都府言語聴覚士会 第18回ことばのための発達心理学連続研修会，京都市職員会館かもがわ，2013.10.6.

木村秀生：もぐもぐのはなし—障がい乳幼児の摂食機能発達とその援助—. 大阪府泉佐野保健所 障がい・難病児療育システム推進事業学習交流会，2013.12.12.

■社会活動

【講師】

コミュニケーションロボットと遊ぼう！ 大学コンソーシアム大阪 中学生サマーセミナー，大阪河崎リハビリテーション大学，2013.8.8.

コミュニケーション支援機器を体験しよう！—ことばの障がいを援助するテクノロジーについて—. 大阪府立泉大津高校キャンパス見学会 体験授業，2013.12.10.

出前講座：ADHD 児の家庭での支援について. 大阪府市町村保健活動連絡協議会研修会，阪南市保健センター，2013.5.27.

出前講座：嚥下障害について。大阪府立藤井寺支援学校 職員研修会, 2013.6.21.

【非常勤講師】

奈良教育大学教育学部 学校教育教員養成課程 言語治療学集中講義, 2013.8.12-15.

大阪府立岸和田支援学校 福祉医療関係人材活用事業 特別非常勤講師, 2013年度.

大阪府立藤井寺支援学校 福祉医療関係人材活用事業 特別非常勤講師, 2013年度.

京都医健専門学校 言語聴覚士科 非常勤講師.

【座長】

京都府総合リハビリテーションセミナー・セッション「京都府内の重症心身障害児者支援システムの現状と課題」,
平安ホテル, 2013.3.10.

全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会 セッション07 学生状況01. 大阪国際交
流センター, 2013.8.23.

【学会運営】

京都府言語聴覚士会 副会長.

一般社団法人 日本リハビリテーション教育評価機構 評価認定委員.

Developmental Disabilities Support in Kyoto (DDSK) 世話人.

【公開講座主催】

第17回京都府言語聴覚士会ことばのための発達心理学連続研修会「日本語初期学習支援のためのICT教材の開
発」. 京都大学医学部紫蘭会館, 2013.1.20.

第18回京都府言語聴覚士会ことばのための発達心理学連続研修会「小児の摂食・嚥下リハビリテーション」,
京都市職員会館かもがわ, 2013.10.6.

京都府福祉部障害支援課・京都府言語聴覚士会共催 京都府発達障害専門職養成研修会. 京都教育大学 特別支援
教育臨床実践センター, 第1回 2013.10.26. 第2回 2013.11.10. 第3回 2013.12.14.

地域の子育て支援—親子で学ぶ— 大阪河崎リハビリテーション大学 子育て支援室 公開講座, 第1回「姿勢と動
き」—歪み(側湾)が身体に与える影響—2013.10.20. 第2回「発達障害児の読み書きの学習支援」2013.12.1.

精神科リハビリテーション研究センター研修会 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013年度.

【囑託委員】

京都府発達障害児者支援体制整備検討委員会 委員.

大阪府立泉佐野保健所 長期療養児在宅支援事業 訪問相談員.

貝塚市立保健センター 言語相談員.

高ノ原 恭子

■論文

【総説】

高ノ原恭子：進行性非流暢性失語について。大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2013, 8(1):3-8.

■国内学会

【一般口演】

阪下英代, 近藤正樹, 高ノ原恭子, 水野敏樹, 中川正法, 堀井基行: 症候性吃音を呈する Machado-Joseph 病の一例.

第37回日本高次脳機能障害学会学術総会, 松江, 2013.11.29-11.30.

松井善也, 近藤正樹, 高ノ原恭子, 武澤信夫, 阪下英代, 堀井基行: 拮抗失行を呈した脳梁梗塞症例に対するリハビリテーションアプローチ. 第37回日本高次脳機能障害学会学術総会, 松江, 2013.11.29-30.

■メディア

【ラジオ出演】

いつまでも楽しく食べる. ラジオ健康相談, 和歌山放送, 2013.7.22-25.

■社会活動

【講師】

音声障害外来: 音声リハビリテーション. 京都府立医科大学付属病院耳鼻咽喉科, 2013年度.

疾病治療論 I -3 摂食・嚥下リハビリテーション領域. 明治国際医療大学看護学部2年生, 2013.10.4.

出前講座: 話す・食べる・息をする. 貝塚市山手地区包括支援センター, 貝塚市三ツ松団地, 2013.10.9.

話す・食べる・息をする. 貝塚第2中学校 大学探検活動, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013.10.30.

食道狭窄、それでも美味しく食べる工夫. 表皮水疱症友の会 DebRA Japan, 大阪市, 2013.11.9.

高橋 泰子

■著書

【共著】

高橋泰子: 第7章 読書感想文から臨床実習報告書までのライティング指導. pp137-144, 関西地区FD連絡協議会編集“思考し表現する学生を育てるライティング指導のヒント” ミネルヴァ書房, 京都, 272頁, 2013.3.

■論文

【その他】

高橋泰子: 専門職種連携のために必要なライティング指導. 会員校におけるFDの取り組みと課題(その13)p.5. 関西地区FD連絡協議会 ニュースレター第10号, 2013.9.

■国内学会

【ポスター】

小忝武陸, 藤平保茂, 岡健司, 高橋泰子, 酒井桂太: 本学学生の国家試験前後における不安の変化. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会, 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

高橋泰子, 木村秀生, 小忝武陸, 石川健二: 臨床実習前の不安とニーズ. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会, 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

■メディア

@あっと!テレわか NEWSスタイル. テレビ和歌山, 2013.6.19(18:00-18:56).

■社会活動

【非常勤講師】

発達障害アセスメント. 和歌山大学専攻科特別支援教育コーディネーターコース 集中講義, 和歌山大学, 2013.9.2.～9.11.

器質性構音障害. 大阪医療技術学園専門学校言語聴覚士学科2年, 2013.9.-2014.3.

【教育講演】

池田市教育センター 支援教育基礎講座第1・2回 心理検査の活用. 2013.5.9, 6.13.

池田市教育センター 支援教育基礎講座第3回 発達障がいの理解と支援. 2013.7.11.

池田市教育センター 支援教育基礎講座第4回 読み書き障がいの理解と支援. 2013.9.12.

池田市教育センター 支援教育基礎講座第5回 ASDの理解と指導. 2013.10.10.

【学会運営】

全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会 準備委員長. 大阪国際交流センター, 2013.8.22-24.

【委嘱委員】

かがやき相談室(言語聴覚訓練) 大阪府豊能町福祉課 2013.1-3.

特別支援教育巡回相談員 小学校・中学校における子どもの言語指導および教員への指導. 大阪府豊能町教育委員会.

特別支援教育会議委員 大阪府豊能町教育委員会.

野村 和樹

■論文

【総説】

野村和樹: 身体障害者福祉法から障害者総合支援法へ. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2013, 8(1): 9-15.

■国内学会

【一般口演】

雨宮徹, 野村和樹, 大門直子, 田中健, 手拝裕任, 河崎建人: 「日本語力向上プロジェクト」の実施について. 全国リハビリテーション学校協会 第26回教育研究大会・教員研修会. 大阪国際交流センター, 2013.8.23.

■社会活動

【非常勤講師】

社会福祉援助技術演習Ⅱ・Ⅲ. 大阪体育大学健康福祉学部, 2013年度.

【公開講座主催】

地域の子育て支援 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2013年度.

【嘱託委員】

貝塚市社会教育委員.